

松方財政 2

次の文章を読み、〔1〕～〔3〕の問いに答えよ。

西南戦争の軍費、殖産興業政策のための支出などを補うための(1)の増発は、(2)券の増発とあいまって(3)をひき起こし、政府の財政難と(4)所有高の減少をもたらした。こうした中で(A)年政府は財政改革および紙幣整理に着手するが、その内容は、(5)による収入増と(6)を除く経費の削減により、紙幣整理を行なうというものであった。(a) 翌年の政変をうけて大蔵卿となった(B)はこうした紙幣整理政策を本格的に推進するとともに、(7)の創設による貨幣金融制度の整備を図った。(B)の大蔵卿就任の翌年には(b) (C)が設立され、(c) 銀行券発行権は同行に集中されることになった。(2)は営業期限の満期をもって(8)に切りかえられることとされた。

(B)のこのような政策は(9)をひき起こし、多くの国民、とくに農民の生活に打撃を与えるものであった。その結果、農村には(d) 広大な土地を集めた地主と、土地を失って(D)となった貧農という新たな関係が広がっていった。他方、政府経費の削減のために(10)を除く官営工場や鉱山などの民間への(11)がなされた。(11)を受けたのは、ほとんどが三井、三菱などの(12)であり、彼らが産業界に進出し、(E)として成長していく上での大きな契機となった。

〔1〕 上の文章中の空欄(1)～(12)に入れるべき最も適切な語句を下から選び、符号で答えよ。

〔語句群〕

あ 外貨 い 普通銀行 う 軍事費 え デフレーション お 豪商 か 公債発行引き払い下げ
く 中央銀行 け 政商 こ 殖産興業 さ 正貨 し 重工業 す 金 せ インフレーション
そ 太政官札 た 為替会社 ち 租税増徴 つ 国立銀行 て 貸与 と スタグフレーション
な 不換紙幣 に 軍需工場 ぬ 特殊銀行 ね 兌換紙幣

〔2〕 上の文章中の空欄A～Eに最も適切な語句を入れよ。

〔3〕 上の文章中の(a)～(d)の下線部について、次の問いに答えよ。

- (a) この政変に至るまで長期間にわたって、大蔵卿あるいは参議として財政を担当してきた人物は誰か。
- (b) Cに先立って設立され、C設立ののちも、対外金融面で活動することによってCを補完した銀行は何か。
- (c) 紙幣整理の進行の中でCは兌換銀行券の発行を始めるが、それは何と兌換されると規定されていたか。
- (d) 自分で耕作を行わず、Dからの高率の地代収入に依存した地主は何と呼ばれるか。

解答

〔1〕 1 な 2 つ 3 せ 4 さ 5 ち 6 う 7 く 8 い 9 え 10 に

〔2〕 A 1880 B 松方正義 C 日本銀行 D 小作人 E 財閥

〔3〕 a 大隈重信 b 横浜正金銀行 c 銀 d 寄生地主